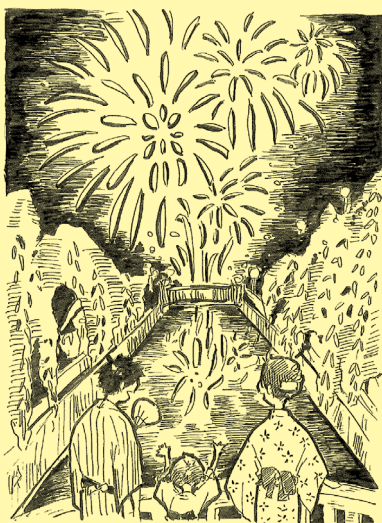


イベントがたくさんあった1か月。1行日記で振り返ります。

- 6月25日 佐藤朋子さんのトークを開催。次回の滞在制作は11月の予定です。
- 7月 2日 1か月半の長期滞在だった武本拓也さん、ついに最終報告会。4時間におよぶ報告会で使用したスライドはなんと200枚だったとか…!
- 7月 3日 2020年に竹野で撮影された映画『霧の音』(監督:波田野州平)上映会を竹野浜ふれあい会館で開催。約70名のみなさんにご来場いただきました。
- 7月 9日 約2年半ぶりに海外からのアーティストが来日し、公開リハーサル。コロナ禍で延期を重ねてきた台湾のウーカン・チェンとルイホン・スンたちが無事に地域の方々と交流できたことがまずはうれしいです。



©bozzo

左からウーカン・チェン(振付家)、藤本隆行(照明家)、ルイホン・スン(ビデオ・アーティスト)

スタッフの
イラスト日記
コーナー

イラスト スタッフY

7/28～8/26の夏休み期間中、
平日は毎日21時～
花火があがる城崎温泉!
アートにふれて、温泉にはいて、
花火も観られる季節です。

8月のイベント

※詳細は裏面をご覧ください

1 **8/17** (水) 19:00～
カッティング マッシュルームズ
キム・キド『Cutting mushrooms』
オープンスタジオ

2 **8/28** (日) 13:30～15:00
クリエイティブ・ミュージック・フェスティバル2022
「『春の祭典』を(適当に)踊る」試演会
デキト

1+2イベント共通

会場／城崎国際アートセンター
料金／観覧無料



託児サービス

託児を希望される方は、電話でKIACまでお申し込みください。
保育士さんの手配の都合上、各イベント開催日の1週間前締切です。

観る／聴く／参加する

城崎国際アートセンター(キアック/きあつく)は、演劇やダンスなどのアーティストが滞在しながら作品をつくる場所です。
滞在アーティストは、市民のみなさんが無料で観たり参加したりできる「地域交流プログラム」をおこなっています。

掲載イベントへの
申込・問合せ

城崎国際アートセンター(電話受付 9～17時/火休)

TEL.0796-32-3888 FAX.0796-32-3898

①イベント名 ②氏名 ③人数 ④電話番号をお伝えください

掲載情報は、2022年7月15日時点の情報です。
今後の状況によっては予定を変更する場合があります。
最新情報は<http://kiac.jp>で確認してください。



イベントにおける
感染症対策について

8月のイベントがみくどき

1

キム・キド『Cutting mushrooms』 オープンスタジオ

8月17日(水) 19:00~ ※上演後トークあり!

どんな人?

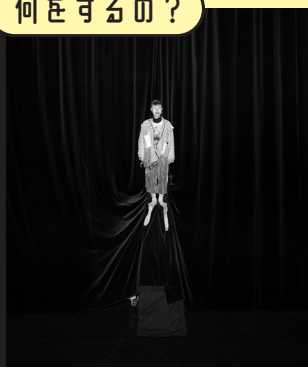


©Shon B

キム・キド

韓国・ソウル郊外の出身で、現在はフランスを拠点に活動中。
今回はフランスからの来日です。
韓国でデザイン、パリではマイムを学んだあと、フランス有数の振付センターでダンスを研究し、修士号を取得。
漫画が大好きで、「I LOVE MANGA」シリーズを発表したり、空想の生き物や怪物をもとにした作品をつくっています。

何をするの?



©Hubert Crabières

今回キドさんは、塚本晋也監督のカルト映画『鉄男』(1989)から影響を受け、『Cutting mushrooms』という新しいソロ作品を創作します。
『鉄男』は、平凡なサラリーマンだった男が、ある朝自分の頬から金属片が出ていることに気づき、だんだん肉体が金属の細胞に侵食されていく…という話です。
変容させられてしまう身体、増え続けるキノコ(マッシュルーム)……。音・声・服、そしてキドさんの生身の身体で表現されるそれは、現代の人々が抱える怒りや絶望に光をあてることなのかもしれません。

#塚本晋也 #『鉄男』
#変身
#漫画への愛
#増殖するキノコ

2

クリエイティブ・ミュージック・フェスティバル2022 「『春の祭典』を(適当に)踊る」試演会

8月28日(日) 13:30~15:00

どんな人たち?



CMFでファシリテーターを担当する若尾裕

クリエイティブ・ミュージック・フェスティバル

音楽療法の研究者で実践者の若尾裕が創設したプロではない人たちのためのアートを追求する「クリエイティブ・ミュージック・フェスティバル(CMF)」の合宿企画。
音楽経験がなくても応募すれば3日間(8/26~28)の合宿ワークショップに参加することができます。

※合宿ワークショップ詳細▶



#テキストに踊る #サボりながら楽しむ
#3日間の音楽ワークショップの成果発表

何をするの?



24回目となる今年のCMFのテーマは、ストラヴィンスキー作曲のバレエ音楽『春の祭典』。
複雑・難解なイメージの『春の祭典』を、若尾さんのナビゲートで【超絶技巧ではなく、音楽を自由に作り変えながら誰でも参加できる『春の祭典』を作る】という試みです。
若尾さん曰く「もとのリトアニア民謡は使うけど、手製で勝手に音楽もダンスも作ります。」とのこと。
いったいどんなことに…!?
最終日の28日には、参加者全員で行う試演会を公開します。

裏面紹介文: ハシモト

これからの
予定

- 7月末 ———— ○クリエイティブ・ヴァキ (from 韓国) 『Gorang-Mola』地域交流プログラム
- 8月8日(月)~22日(月) ———— ○フランソワ・グザヴィエ・ルイエ+竹中香子 滞在制作 ※地域交流プログラムは次回滞在の3月に予定しています
- 8月25日(木) ———— ○日本相撲間芸術作曲家協議会(JACSHA) おんがくワークショップ【対象: 小学4年生~中学3年生】
- 9月15日(木)~25日(日) ———— ○豊岡演劇祭2022